

いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：姫神山（城内コース）

令和4年5月15日（日）情報提供（文、写真）阿部ひろあき



スズラン

この時期の城内コースは久しぶり。標高約900m付近のヒバ植林地上端付近から標高約980mの「笠石」付近までスズランの群生が見られました。まだ蕾も出ていませんが、6月初旬には可憐な花々が登山道脇を飾るかもしれません。



ナガハシスミレ？

この日、目に付いた花々にはシロバナエンレイソウ、キバナイカリソウ、ヒトリシズカなどもありましたが、もっとも多かったのはスミレの仲間たちでした。



アラゲヒョウタンボク

山頂直下の岩場にアラゲヒョウタンボクが咲き始めていました。



姫神山頂

山頂付近は強い風が吹き付け、岩手山は上部が厚い雲に覆われて眺望は期待外れ。登山者は早々に下山。城内コースには山岳信仰の跡とされる「水石」や「笠石」などの奇岩が見られます。